

## ロシユン(RSCP for Bangladesh) 馬上美恵子(まがみ)の歩み

- 1956年 水戸市生まれ
- 1977年 日本農業実践学園生活部卒業(栄養科専攻)
- 1978年 「国際農友会」海外派遣農業研修(1年間カリフォルニア州)
- 1979～1980年 日本農業実践学園経営部(栄養指導員)
- 1980～1982年 茨城県常北保育園(栄養士)
- 1983～1986年 青年海外協力隊家政隊員としてバングラデシュ農村開発局(Women's Development Project)
- 1983年6月～ 久家道子先生とバングラデシュにてノクシカタ刺繍を通して交流が始まる  
久家道子先生、久家美和子先生の親身なノクシカタ刺繍へのご指導を拝見し、バングラデシュとのかかわりを生涯のテーマとして心に刻む。
- 1986～1988年 女子栄養大学足立己幸教授食生態学研究室研究生として、国際栄養学等学ぶ
- 1987～1997年 バングラデシュと日本の交流を目的として、バングラデシュ料理教室  
「スタジオロシユン」主宰
- 1987年～ 「フェアトレード ロシユン」現在に至る。
- 1990年 国際ソロプチミスト水戸より、バングラデシュ女性の地位向上・経済的支援活動に対して感謝状授与
- 1991～1996年 「日本・バングラデシュ文化交流会ロシユン」設立、
- 1996～2014年 12月「日本・バングラデシュ文化交流会(NGO)」  
ノクシカタ刺繍により農村女性の経済的自立支援・保健衛生・学校給食普及活動と持続可能な学校給食開発をバングラデシュ政府初等教育省と長年に渡り取り組む
- 2004年～現在 ノクシカタ刺繍教室開講 1000年の歴史・平和をつむぐバングラデシュノクシカタ刺繍  
「ノクシカタ刺繍」の普及、支援の輪を広げる目的で、日本全国にてノクシカタ刺繍体験教室活動始める。現在に至る  
2005年3月 ロシユンが製作するバングラデシュ伝統ノクシカタ刺繍  
「ラオーデザインストール」中野区中小企業診断士会会長賞授与
- 2014年12月 日本・バングラデシュ文化交流会退会
- 2015年1月～ バングラデシュ農村女性地位向上・経済的自立支援活動に更なる支援活動の重要性を感じ  
ロシユン社会貢献活動(RSCP for Bangladesh)を更に推進中。
- 2016年1月4日 一般社団法人フェアトレード・ロシユン 法人として登録
- 2016年9月 第1回日本人製作バングラデシュ ノクシカタ刺繍作品展開催(さいたま市「カフェ1192」)  
主催: RSCP for Bangladesh

### 学会発表

- 1987年; 協力隊活動帰国後、女子栄養大学食生態研究室足立己幸教授のもと国際栄養学等を学び、  
「バングラデシュ農村地域のIodine不足による甲状腺腫に悩む地域の食生活改善」  
について国際栄養学会で発表。
- 2010年; 日本バングラデシュ文化交流会現地活動「バングラデシュ農村における学校給食が栄養状態に及ぼす効果(ベースライン調査)」日本栄養改善学会及び新潟医療福祉大学共同発表。
- 2011年; 日本バングラデシュ文化交流会現地活動「バングラデシュ農村における学校給食が栄養状態に及ぼす効果」日本栄養改善学会及び新潟医療福祉大学共同発表。

### 論文

- 2010年; 日本の食品群の発想をもとに、バングラデシュ版「3色食品群」、「年間作物カレンダー」から「食事組み合わせ教材」、日本栄養士会雑誌53巻3号

### 著書

- 1992年; 「Women's in Development (WID) レポート」共同著書

Bangladesh・農村開発局 女性プログラムにおける生活改善プロジェクト

発行：青年海外協力隊帰国女性隊員の会 Women's Activities Association(WAA)

1998 年；「健康で幸せな家族」 Bangladesh農村地域の栄養改善、生活改善教科書（教材）  
ベンガル語版

発行：日本 Bangladesh文化交流会（NGO）

2002 年；第3刷発行 「新刊 日本で楽しむトロピカル料理」 熱帯アジア14ヶ国の家庭料理  
吉田よし子編 Bangladesh担当

発行：楽游書房

2004 年；「年齢別、季節別、栄養表示付き食事組合せ教材」 ベンガル語版

発行：日本 Bangladesh文化交流会（NGO）

新潟県立大学人間生活学部健康栄養学科 村山伸子教授、ロシュン馬上美恵子共同著作